

アムンディ・ダブルウォッチ

運用報告書（全体版）

第2期（決算日 2017年9月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2016年1月29日から2026年9月4日までです。
運用方針	世界の株式、債券、不動産投資信託証券（各証券に関連する上場投資信託証券含む）および短期金融資産など、さまざまな資産への資産配分を機動的に変更することにより、基準価額の下落を抑え、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。日々の基準価額の最高値の90%を「フロア水準」とし、基準価額の下落を「フロア水準」までに抑えた運用を目指します。基準価額が最高値を更新する毎に、フロア水準も上昇し、一旦上昇したフロア水準は下がりません。ただし、基準価額がフロア水準以下に下落した場合には、円建の短期金融資産等を中心とした安定運用に切り替えを行い、繰上償還します。組入外貨建資産については、機動的に為替ヘッジを行います。また、アムンディ アセットマネジメントに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	世界の株式、債券、不動産投資信託証券（各証券に関連する上場投資信託証券含む）および短期金融資産など
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（年1回決算、原則として毎年9月5日。ただし、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<http://www.amundi.co.jp>

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 中 率	株 先 比	式 物 率	債 先 比	券 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資 産 額
(設定日) 2016年1月29日	10,000	—	—	—	—	—	—	—	3,661
1期(2016年9月5日)	10,336	0	3.4	2.5	—	—	—	54.7	15,925
2期(2017年9月5日)	10,353	0	0.2	4.5	—	1.9	—	70.1	128,504

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額(10,000円)、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は「買建比率-売建比率」です。以下同じ。

(注3) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

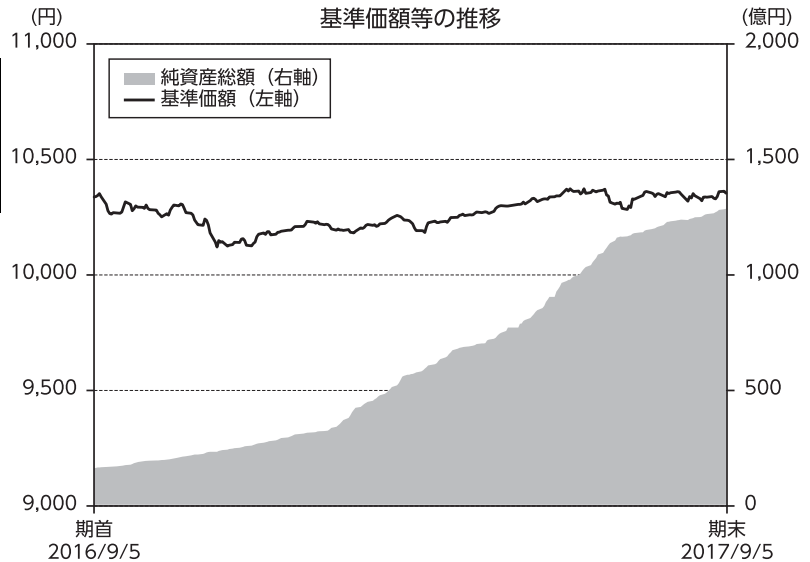
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰 落 率	株 式 先 物 率	債 券 先 物 率	投 資 信 託 組 入 比 率
(期首) 2016年9月5日	10,336	—	2.5	—	54.7
9月末	10,292	△0.4	6.0	—	54.7
10月末	10,266	△0.7	6.0	—	53.8
11月末	10,155	△1.8	3.6	0.8	56.7
12月末	10,208	△1.2	3.8	1.8	52.0
2017年1月末	10,183	△1.5	2.3	1.4	55.4
2月末	10,254	△0.8	2.6	2.2	56.0
3月末	10,247	△0.9	3.3	4.5	57.3
4月末	10,299	△0.4	3.4	3.5	54.1
5月末	10,341	0.0	4.0	4.6	53.1
6月末	10,313	△0.2	3.7	6.3	51.6
7月末	10,341	0.0	4.3	2.1	64.5
8月末	10,338	0.0	4.5	2.0	71.1
(期末) 2017年9月5日	10,353	0.2	4.5	1.9	70.1

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第2期首	10,336円
第2期末	10,353円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	0.2%



【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 2016年12月から2017年5月にかけて、政治的リスクの後退に伴って、ユーロ圏の株式が大きく上昇したこと
- ② 4月から8月にかけて、明るい市場センチメントを背景に欧米ともにハイイールド債市場が大きく上昇したこと
- ③ 1月から期末にかけて、世界経済の成長等を背景に新興国株式が大きく上昇したこと

下落要因

- ① 当期初から2016年12月にかけて、世界経済の回復やトランプ新政権への期待により米国金利が上昇（債券価格は下落）したこと
- ② 当期初から2017年3月にかけて、世界経済の回復、ECB（欧州中央銀行）の金融引き締め観測によりユーロ圏の金利が上昇したこと

【投資環境】

＜世界株式市場＞

世界各国で経済指標の改善が続きました。ユーロ圏では景況感調査の結果が2014年以來の水準に達し、米国では製造業セクターの景況感といった先行指標が2017年初数ヵ月で着実な改善をみせ、第2四半期には安定しました。また、オランダとフランスの選挙でポピュリスト政党が敗北するなど、市場にとり重しとなっていた政治的リスクは徐々に後退しました。これらに加え、主要中央銀行の金融政策に関して比較的ハト派的な姿勢が、株式市場にとって強い追い風となりました。その結果、当期の世界株式市場は軒並み2桁のリターンを記録しました。

＜世界債券市場＞

当期初から2016年12月中旬にかけて、世界経済の回復やトランプ新政権への期待により米国金利は大きく上昇しました。これに連れて世界的に金利上昇傾向となりました。世界経済の回復やECBの金融引き締め観測により、欧州では当期初から2017年3月にかけて金利は上昇しました。なかでも、政治的リスクの高まりにより特に周縁国で金利上昇が目立ちました。その後は、一時金利は上昇する局面はあったものの、投資家の利回り追求の動き等を受け、当期末にかけて世界的に金利は低下（債券価格は上昇）傾向を示しました。

＜為替市場＞

当期の米ドル/円相場は、1米ドル103円台で始まりしました。2016年11月の米国大統領選挙でトランプ候補が勝利すると、積極的な財政政策による米国景気の拡大持続と米金利上昇への思惑が強まったこと等から米ドル高が大きく進行し、12月中旬に1米ドル=118円台まで米ドル高が進みました。しかし、年明けにはトランプ新大統領の保護主義的な発言や欧州の政治的リスクにより円高が進行しました。4月半ばや6月半ばには米国政府内の混乱などで政治的リスクが強まったこと、7月半ばから当期末にかけては、これに加え米朝間の緊張が高まったことなどから円買いが進み、1米ドル108円台で当期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

当期は全体的に、ポートフォリオ全体のリスクを徐々に拡大しました。期初は政治的リスクが残るなか、慎重なスタンスで運用を行いました。その後、世界経済の好転や政治的リスクの後退に伴い、投資適格社債、株式を中心に投資を拡大しました。当期の当ファンドのリターンは若干のプラスとなりました。米国、欧州、日本など、世界の株式への投資がパフォーマンスに大きなプラス寄与となりました。さらに、明るい市場センチメントを背景に、ハイイールド社債もパフォーマンスにプラス寄与となりました。その一方で、特に2016年9月から2017年1月にかけて金利が上昇したことに伴い、国債と投資適格社債の一部はパフォーマンスにマイナス寄与となりました。

(アムンディ アセットマネジメント)

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

当面の間、米国と中国を中心とする世界景気の勢い、米国の金融政策と財政政策、地政学的リスク（北朝鮮など）を注視して運用を行います。短期的には市場環境は現在よりも一層不安定になるリスクが存在しますが、中長期的にはリスク資産に対する明るい見通しに変更はありません。こうした環境下、当ファンドのリスクを適切な水準に維持しています。市場の下落リスクに備えつつも、市場の下落時にリスク資産を増やすことが可能な体勢にあります。当ファンドは、引き続き「フロア水準」を注視するとともに、リスクを適切な水準に維持しバランスのとれた資産配分とする、慎重な姿勢を継続する方針です。

(アムンディ アセットマネジメント)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 2 期 (2016年9月6日 ～2017年9月5日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	133円 (63) (67) (3)	1.296% (0.616) (0.648) (0.032)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	5 (5) (0)	0.050 (0.047) (0.003)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.004 (0.004)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	3 (1) (1) (1) (0)	0.032 (0.011) (0.005) (0.012) (0.004)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	141	1.382	

期中の平均基準価額は10,269円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■期中の売買及び取引の状況（2016年9月6日から2017年9月5日まで）

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	ISHARES USD CORP BD UCITS ETF USD DIST	856,703	98,304	—	—
	ISHARES MSCI GLOBAL GOLD MIN	691,500	12,736	—	—
	CPR GLOBAL GOLD MINES-USD	19,900	7,473	19,900	7,447
	VANGUARD INT-TERM CORPORATE	970,000	84,191	—	—
	AMUNDI ETF US TREASURY 7-10	123,395	30,815	—	—
	AMUNDI ETF GLOBAL EMERGING B	219,590	28,528	68,800	9,028
	ISHARES USD HY CORP BD UCITS ETF USD	230,699	24,357	—	—
	ISHARES CORE S&P 500 UCITS ETF USD ACC	396,969	90,036	85,000	20,052
	ISHARES GLOBAL HIGH YIELD CO	203,728	10,184	(—)	(22)
小 計	口数・金額	3,712,484	386,627	173,700	36,528
				(—)	(22)
国	フランス	口	千ユーロ	口	千ユーロ
	AMUNDI ABS IC	61	14,756	—	—
	ISHARES USD TREASURY BND7-10	159,074	28,580	—	—
	AMUNDI ETF MSCI EMU UCITS	252,189	48,698	35,994	5,966
	AMUNDI ETF GOVT BOND LOWEST	329,700	74,396	—	—
	LYXOR EURO CORPORATE BD UCITS ETF-C-EUR	—	—	9,344	1,355
	AMUNDI ETF CASH 3 MONTHS EUR	148,600	17,823	210,100	25,107
	AMUNDI ETF MSCI WORLD UCITS	16,791	3,919	29,543	7,218
	AMUNDI ETF EURO CORPORATES-C	310,917	66,810	23,515	5,041
	AMUNDI ETF EUR HY LIQ BD IBX	174,463	37,296	—	—
	AMUNDI ETF JPX-NK 400 HGD EU	75,541	10,815	18,000	2,559
AMUNDI BBB EUR CORP INV GR	3,852,185	56,901	—	—	
小 計	口数・金額	5,319,521	359,998	326,496	47,248
ユ ー ロ 合 計		5,319,521	359,998	326,496	47,248

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
		百万円	百万円	百万円	百万円
外	株式先物取引	12,654	7,743	—	—
国	債券先物取引	24,622	18,190	3,792	—
	その他先物取引	12,615	13,975	3,617	—

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) 金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）における日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

■主要な売買銘柄 (2016年9月6日から2017年9月5日まで)
投資信託証券

買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
	口	千円		口	千円
ISHARES USD CORP BD UCITS ETF USD DIST(アメリカ)	856,703	10,960,743	AMUNDI ETF CASH 3 MONTHS EUR(ユーロ・フランス)	210,100	3,204,275
ISHARES CORE S&P 500 UCITS ETF USD ACC(アメリカ)	396,969	10,058,356	ISHARES CORE S&P 500 UCITS ETF USD ACC(アメリカ)	85,000	2,214,150
AMUNDI ETF GOVT BOND LOWEST(ユーロ・フランス)	329,700	9,659,083	AMUNDI ETF GLOBAL EMERGING B(アメリカ)	68,800	1,011,200
VANGUARD INT-TERM CORPORATE(アメリカ)	970,000	9,373,347	AMUNDI ETF MSCI WORLD UCITS(ユーロ・フランス)	29,543	864,705
AMUNDI ETF EURO CORPORATES-C(ユーロ・フランス)	310,917	8,286,226	CPR GLOBAL GOLD MINES-USD(アメリカ)	19,900	831,068
AMUNDI BBB EUR CORP INV GR(ユーロ・フランス)	3,852,185	7,107,302	AMUNDI ETF MSCI EMU UCITS(ユーロ・フランス)	35,994	714,155
AMUNDI ETF MSCI EMU UCITS(ユーロ・フランス)	252,189	6,233,733	AMUNDI ETF EURO CORPORATES-C(ユーロ・フランス)	23,515	609,289
AMUNDI ETF EUR HY LIQ BD IBX(ユーロ・フランス)	174,463	4,641,899	AMUNDI ETF JPX-NK 400 HGD EU(ユーロ・フランス)	18,000	304,550
ISHARES USD TREASURY BND7-10(ユーロ・フランス)	159,074	3,460,317	LYXOR EURO CORPORATE BD UCITS ETF-C-EUR(ユーロ・フランス)	9,344	162,329
AMUNDI ETF US TREASURY 7-10(アメリカ)	123,395	3,443,098			

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末(決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等 (2016年9月6日から2017年9月5日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	88,357	—	—	9,915	—	—
株式先物取引	12,654	—	—	7,743	—	—
債券先物取引	24,622	—	—	21,983	—	—
その他先物取引	12,615	—	—	17,593	—	—
為替直物取引	530,087	116,309	21.9	531,692	116,280	21.9

(2) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当	期
売買委託手数料総額(A)		32,925千円
うち利害関係人への支払額(B)		—千円
(B) / (A)		—%

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはクレディ・アグリコル銀行です。

■組入資産の明細 (2017年9月5日現在)

(1) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		組入比率
	口 数	口 数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(米ドル)	口	口	千米ドル	千円	%
ISHARES USD CORP BD UCITS ETF USD DIST	66,961	923,664	108,073	11,851,318	9.2
ISHARES MSCI GLOBAL GOLD MIN	—	691,500	13,954	1,530,247	1.2
VANGUARD INT-TERM CORPORATE	—	970,000	85,505	9,376,533	7.3
AMUNDI ETF US TREASURY 7-10	25,152	148,547	38,094	4,177,484	3.3
AMUNDI ETF GLOBAL EMERGING B	5,000	155,790	20,838	2,285,146	1.8
ISHARES USD HY CORP BD UCITS ETF USD	22,204	252,903	26,792	2,938,070	2.3
ISHARES CORE S&P 500 UCITS ETF USD ACC	—	311,969	73,705	8,082,577	6.3
ISHARES GLOBAL HIGH YIELD CO	31,740	235,468	12,046	1,321,023	1.0
小 計	口 数	口 数	金額	金額	
	銘柄数 < 比率 >	5	8	—	<32.3%>
(ユーロ)			千ユーロ		
AMUNDI ABS IC	—	61	14,752	1,924,156	1.5
ISHARES USD TREASURY BND7-10	45,692	204,766	34,384	4,484,745	3.5
AMUNDI ETF MSCI EMU UCITS	42,548	258,743	50,027	6,525,146	5.1
AMUNDI ETF GOVT BOND LOWEST	—	329,700	75,286	9,819,682	7.6
LYXOR EURO CORPORATE BD UCITS ETF-C-EUR	9,344	—	—	—	—
AMUNDI ETF CASH 3 MONTHS EUR	61,500	—	—	—	—
AMUNDI ETF MSCI WORLD UCITS	12,752	—	—	—	—
AMUNDI ETF EURO CORPORATES-C	52,329	339,731	73,592	9,598,673	7.5
AMUNDI ETF EUR HY LIQ BD IBX	28,331	202,794	44,302	5,778,359	4.5
AMUNDI ETF JPX-NK 400 HGD EU	17,743	75,284	11,040	1,439,999	1.1
AMUNDI BBB EUR CORP INV GR	766,970	4,619,155	69,021	9,002,503	7.0
小 計	口 数	口 数	金額	金額	
	銘柄数 < 比率 >	9	8	—	<37.8%>
合 計	口 数	口 数	金額	金額	
	銘柄数 < 比率 >	14	16	—	<70.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じ。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) —印は組入れなしです。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄		当 期 末		
		買 建 額	売 建 額	
外 国	株式先物取引	MINI MSCI EM	百万円 1,933	百万円 —
		EURO STOXX 5	3,119	—
		FTSE 100 IDX	745	—
	債券先物取引	EURO-BUND FU	—	3,874
		US 10YR NOTE	6,348	—
	その他先物取引	EURO E-MINI	—	3,727

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) —印は組入れなしです。

■投資信託財産の構成 (2017年9月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	1,924,156	1.5
投 資 証 券	88,211,511	67.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	39,924,687	30.7
投 資 信 託 財 産 総 額	130,060,354	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (91,753,630千円) の投資信託財産総額 (130,060,354千円) に対する比率は70.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年9月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=109.66円、1ユーロ=130.43円、1英ポンド=141.68円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年9月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	220,753,722,374円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	38,665,720,279
投資信託受益証券(評価額)	1,924,156,622
投資証券(評価額)	88,211,511,740
未 収 入 金	90,836,253,940
未 収 配 当 金	26,268,175
差 入 委 託 証 拠 金	1,089,811,618
(B) 負 債	92,248,742,469
未 払 金	91,488,576,480
未 払 解 約 金	134,953,318
未 払 信 託 報 酬	619,149,037
未 払 利 息	98,885
そ の 他 未 払 費 用	5,964,749
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	128,504,979,905
元 本	124,128,519,780
次 期 繰 越 損 益 金	4,376,460,125
(D) 受 益 権 総 口 数	124,128,519,780口
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,353円

(注記事項)

期首元本額	15,408,302,673円
期中追加設定元本額	115,585,611,554円
期中一部解約元本額	6,865,394,447円

■損益の状況

当期 自2016年9月6日 至2017年9月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	315,841,052円
受 取 配 当 金	338,571,931
受 取 利 息	275,768
そ の 他 収 益 金	120,195
支 払 利 息	△ 23,126,842
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,060,758,526
売 買 損 益	3,872,208,257
売 買 損 益	△2,811,449,731
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	269,434,648
取 引 損 益	812,414,679
取 引 損 益	△ 542,980,031
(D) 信 託 報 酬 等	△ 822,718,617
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	823,315,609
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	208,375,964
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,344,768,552
(配 当 等 相 当 額)	(1,733,286,120)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,611,482,432)
(H) 計 (E + F + G)	4,376,460,125
(I) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (H + I)	4,376,460,125
追 加 信 託 差 損 益 金	3,344,768,552
(配 当 等 相 当 額)	(1,733,286,120)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,611,482,432)
分 配 準 備 積 立 金	1,031,691,573

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用
信託約款第41条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10,000分の57以内の率を乗じて得た額を支払っております。

■分配金のお知らせ

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第2期
	(2016年9月6日～2017年9月5日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	352

(注1)「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2)「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・2016年12月5日付で当該証券投資信託の信託期間を延長したことに伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。